

第35回 令和8年度
全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会
(石川大会)

第35回 令和8年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会(石川大会)における実践事例発表者を募集します！

多くのノウハウを全国各地の仲間に広め、共有することで、センター運営の質の向上に寄与することを目的としています。

日頃の創意工夫に基づく実践や成功した取り組み、新たな試みなど、たくさんのご応募をお待ちしています！

募集！実践事例

応募締切 令和8年 7月17日(金)

※ 登壇日 令和8年 9月30日(水)

1. 募集について

(1) 応募資格

- 地域包括支援センター および 在宅介護支援センター 関係者
 - ・ 市区町村等行政職員、社会福祉協議会職員を含みます。本会の会員に限りません。
 - ・ 同一センターから複数の応募も可能です。

(2) 応募方法

- ① 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会のホームページへアクセスし「応募フォーム」から申込をしてください。
- ② ホームページから「発表要旨原稿（Word）」をダウンロードし、発表内容の概要を記入のうえ、本会事務局へE-mailでご応募ください。

(応募フォーム) <https://forms.gle/7drBm47cuPrbmEHv5>

(ホームページ) <http://www.zaikaikyo.gr.jp/>

(提出先) z-konen@shakyo.or.jp

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局 宛

(応募締切) 令和8年 7月 17日 (金)



※ メール提出する際の件名は「実践事例応募（石川大会）：応募者県名＋氏名」としてください

(件名：例) 実践事例応募（石川大会）：東京都 全社太郎

※ 受領後、1週間以内にご提出いただいたメールアドレス宛に受領のご連絡をお送りします。1週間経過しても受領連絡がない場合、お手数ですが以下の事務局までお問い合わせください。

※ 選考に際し、ご提出いただいた資料についてお問い合わせする場合もございます。

※ ご提出いただく応募書類は、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会の個人情報保護方針に基づいて管理します。返却いたしかねますので予めご了承ください。

(3) 発表要旨原稿について

- 原稿は下記に基づき発表内容の概要を記載してください。
 - ・ Microsoft：Word
 - ・ A4判2頁以内（横書き）
 - ・ 1頁：38字×38行（図表含む）
 - ・ 文字サイズ：12pt
- その他、作成上の注意事項
 - ・ 文献等（WEBサイト含む）を引用した場合には、出所を明記してください（2頁の原稿に含む）。
 - ・ 事例等を記載する際、個人や団体等の特定につながるような記述は避けてください。
 - ・ 人名等にイニシャルを使用する場合には、実際のものではなく、A、B、C…と順に記述してください。
 - ・ 採用された事例の発表要旨原稿はレジュメとともに大会資料（抄録集）として印刷し、大会参加者全員に配布します。
 - ・ 原稿全体の表記統一のため、採択後に修正等をお願いすることもあります。

2. 発表テーマ

下記より、応募事例に合致するテーマを選択してください（複数選択可）

発表テーマ

A

総合相談と相談体制の強化

- ・ 多分野の相談受付・支援、頼れる身寄りがない高齢者等への相談対応、ケアラー支援、センター休所日の相談体制の構築 等

B

権利擁護・虐待防止

- ・ 虐待や消費者被害防止等の対応、啓発、ネットワークづくり 等

C

ケアマネジメント支援の取り組み

- ・ ケアマネジャーの個別支援や専門職連携体制の構築、地域におけるケアマネジメントの理解促進 等

D

地域ケア会議の取り組み

E

医療・介護連携の取り組み

F

介護予防・生活支援に向けた取り組み

- ・ 総合事業、生活支援体制整備、生活支援コーディネーター、地域の担い手養成 等

G

認知症に関する取り組み

- ・ 初期集中支援チーム、地域支援推進員、若年性認知症の支援、認知症カフェ 等

H

センターの機能強化・人材育成

- ・ センター職員の人材育成、3職種に「準ずる者」の効果的な配置、在宅介護支援センターと地域包括支援センターとの連携、機能強化型・基幹型センターの取り組み、ICTの活用 等

I

災害に備える取り組み、BCPなど

J

感染症を踏まえた取り組み

- ・ オンラインを活用した相談・会議、在宅高齢者のフレイル予防・感染症予防 等

K

その他

3. 審査等について

- 本会研修委員会にて採否を決定します。
- 応募いただいた方には採否を令和8年7月下旬頃にお知らせいたします。
- 実践発表が決定した方には、発表当日に使用するレジュメデータを8月24日までにご提出をお願いいたしますので、あらかじめご承知おきください。詳細は採否のお知らせ時にご案内いたします。

4. 実践発表方法について

- 第35回 令和8年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会〈9月29日～30日〉の会場（TKPガーデンシティPREMIUM 金沢駅西口／石川県金沢市）にて実施します。
- 発表日：令和8年9月30日（水）10:15～12:30
- 発表の詳細は、採用時のお知らせとともにご案内いたします。
- お一人当たりの発表時間は10分を予定していますが、全体の実践発表数等に応じて変更する場合がありますことを、あらかじめご承知おきください。

5. その他

- 発表者の大会参加費は本会にて負担いたします（本会会員センターのみ／複数名で登壇する場合には、代表者1名分のみ）。
- 旅費・宿泊費・撮影（録音）にあたり発生した費用等は、発表者ご自身にてご負担ください。
- 全国研究大会における実践事例として発表いただくとともに、本会各種広報媒体（会報メールニュース・ホームページ等）や他の研修会などにおいてご紹介・ご協力をお願いする可能性があることを、あらかじめご承知おきください。



●お問い合わせ先● **全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局**（担当：仁木、山内）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル （福）全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
TEL. 03-3581-6502 / FAX. 03-3581-2428 / E-mail z-konen@shakyo.or.jp / ホームページ <http://www.zaikaikyo.gr.jp/>